

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担 当
款: 12 自動車事業資本的支出 項: 01 建設改良費 目: 10 構築物費	所属: 営業・観光企画課 担当者名: 入江

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予算額	550	300	250
決算見込	-	300	-

(単位:千円)

【事業内容】	計 画 額																								
あかいくつ事業	550																								
(1 事業目的・内容)																									
あかいくつ事業において、Mルートの運行変更に伴う案内装置・バス停留所等の改修を行います。	安全性向上 安全性維持 増収戦略等																								
(2 前年度から変更・見直した点)																									
新規計上。																									
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																									
(4 除却資産の有・無)																									
(5 年次表)																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">26年度予算</td> <td style="text-align: center;">27年度予算</td> <td style="text-align: center;">28年度予定</td> <td style="text-align: center;">29年度以降</td> <td style="text-align: center;">総 額</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: center;">-----</td> <td style="text-align: center;">-----</td> <td style="text-align: center;">-----</td> <td style="text-align: center;">-----</td> <td style="text-align: center;">-----</td> </tr> <tr> <td>上段:繰越(外数)</td> <td style="text-align: center;">300</td> <td style="text-align: center;">550</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">850</td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td style="text-align: center;">-----</td> <td style="text-align: center;">-----</td> <td style="text-align: center;">-----</td> <td style="text-align: center;">-----</td> <td style="text-align: center;">-----</td> </tr> </table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事業費	-----	-----	-----	-----	-----	上段:繰越(外数)	300	550	0	0	850	債務負担設定	-----	-----	-----	-----	-----	
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																				
事業費	-----	-----	-----	-----	-----																				
上段:繰越(外数)	300	550	0	0	850																				
債務負担設定	-----	-----	-----	-----	-----																				

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：営業課(自動車) 担当者名：上田

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	23,017	43,400	-20,383
決 算 見 込	-	43,400	-

(単位:千円)

【 事業内容 】	計 画 額																								
1 バス停留所ベンチ新設及び更新																									
(1 事業目的・内容) バス停留所にベンチ20基を新設及び更新を行います。	安全性向上																								
(2 前年度から変更・見直した点) 歩道幅員が狭く、道路占用許可がない場所が多いため新設25基から、新設・更新合わせて20基として計画変更を行いました。また、平成26年度実績による設置費の積算の見直しを行いました。	安全性維持 増収戦略等																								
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) 中期経営計画において3か年でベンチの60基設置を目標で計画を行い、施工を行いました。今年度から新たに安全対策の充実・強化、地方公営企業としての役割と責任を果たすための取組として老朽化した施設の見直し、福祉対策を行いたいと思います。ベンチにおいても福祉対策として新設及び老朽化したベンチの更新を行います。																									
(4 除却資産の有・無)																									
(5 年次表)																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度予算</th> <th>27年度予算</th> <th>28年度予定</th> <th>29年度以降</th> <th>総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事 業 費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上段:繰越(外数)</td> <td>5,125</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事 業 費						上段:繰越(外数)	5,125					債務負担設定						
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																				
事 業 費																									
上段:繰越(外数)	5,125																								
債務負担設定																									
2 寄贈ベンチ設置																									
(1 事業目的・内容) 他事業者から寄贈されたベンチについて、設置費を計上します。	安全性向上																								
(2 前年度から変更・見直した点) 前年度の寄贈ベンチ5基であったが、平成27年度は8基とする。	安全性維持 増収戦略等																								
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) 中期経営計画において3か年でベンチの60基設置を目標で計画を行い、施工を行いました。今年度から新たに安全対策の充実・強化、地方公営企業としての役割と責任を果たすための取組として老朽化した施設の見直し、福祉対策を行いたいと思います。ベンチにおいても福祉対策として新設及び老朽化したベンチの更新を行います。前年度の寄贈ベンチについても本要求に加え、5基から8基とする。																									
(4 除却資産の有・無)																									
(5 年次表)																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度予算</th> <th>27年度予算</th> <th>28年度予定</th> <th>29年度以降</th> <th>総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事 業 費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上段:繰越(外数)</td> <td>1,025</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事 業 費						上段:繰越(外数)	1,025					債務負担設定						
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																				
事 業 費																									
上段:繰越(外数)	1,025																								
債務負担設定																									

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：営業課(自動車) 担当者名：上田

3 バス停留所上屋・ベンチの新設(公営交通事業協会)																										
<p>(1 事業目的・内容) 公営交通事業協会の事業運営の一貫として「モデル・バス停留所施設の設置事業」を行っています。平成27年度についても引き続き、日本宝くじ協会の助成を受けて、この事業を実施する通知があり、この事業に伴いバス停留所上屋及びベンチの寄贈を受ける事になりました。しかし、設置工事にかかる費用負担については、上限金額が80万円までと公営交通事業協会が定めており、当該金額を超える額については、原則バス事業者負担となるため平成27年度について計上いたします。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)</p> <p>(4 除却資産の有・<input checked="" type="radio"/>無) 候補地未定のため、除却金額は同額。</p> <p>(5 年次表)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度予算</th> <th>27年度予算</th> <th>28年度予定</th> <th>29年度以降</th> <th>総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事 業 費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上段:繰越(外数)</td> <td style="text-align: center;">650</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事 業 費						上段:繰越(外数)	650					債務負担設定						安全性向上 安全性維持 増収戦略等
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																					
事 業 費																										
上段:繰越(外数)	650																									
債務負担設定																										

4 強風対策によるバス停埋込工事																										
<p>(1 事業目的・内容)</p> <p>①目的 道路占用許可のもと設置している当局バス停ポールが強風により転倒し、以前お客様が負傷するという事案が発生しました。そのため、昨年度と同様、共同型ポールのバス停について、固定化を進めます。</p> <p>②内容 道路占用許可基準に測り、共同型ポールのバス停から埋込式のバス停ポールに交換していき、「固定」化を図ります。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) 強風によるバス停ポール転倒事故が2件あり、お客様が負傷する事故が発生しました。当該事業を実施することにより、バス停ポールの転倒が回避できるため、転倒によるお客様の負傷が無くなることを期待できます。</p> <p>(4 除却資産の有・<input checked="" type="radio"/>無)</p> <p>(5 年次表)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度予算</th> <th>27年度予算</th> <th>28年度予定</th> <th>29年度以降</th> <th>総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事 業 費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上段:繰越(外数)</td> <td style="text-align: center;">8,100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事 業 費						上段:繰越(外数)	8,100					債務負担設定						安全性向上 安全性維持 増収戦略等
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																					
事 業 費																										
上段:繰越(外数)	8,100																									
債務負担設定																										

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：営業課(自動車) 担当者名：上田

5 バス停留所上屋新設		安全性向上 安全性維持 増収戦略等																							
(1 事業目的・内容) 次期中期経営計画において、市営交通としての責任を果たし、利益・収益の還元とその見える化を図ることを基本的な考え方としています。「信頼と共益の市営交通」の理念に基づき、「地域貢献」の目に見える具体的な事業展開として、バス停留所上屋の新設・更新を考えております。新設で設置を行うには、歩道幅員の狭隘な場所が多く、停留所前の居住者の同意、地下埋設管による障害があり、新設は難しい場所が多い状況です。既存上屋については、耐用年数を越えたものが多く、順次更新を行っていく予定です。日ノ出町1丁目バス停留所は設置要望があり、道路整備事業による上屋設置が可能のため1基を追加で計画します。																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="text-align: center;">設置内容(予定)</th> <th style="text-align: center;">設置理由</th> <th style="text-align: center;">設置数</th> </tr> <tr> <td>新設</td> <td>道路整備による新設</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table>			設置内容(予定)	設置理由	設置数	新設	道路整備による新設	1	計		1														
設置内容(予定)	設置理由		設置数																						
新設	道路整備による新設		1																						
計		1																							
(2 前年度から変更・見直した点) 予算要求担当課の変更。諸経費の見直し。																									
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) お客様アンケートでも要望が多く、バス停でお待ちのお客様ニーズにお答えするため、雨風をしのげる環境の整備に努めます。バス停上屋を本要求も合わせ3基新規で設置します。 平成27年度要求 バス停留所上屋 (新設 2基、公営事業協会寄付新設 1基、更新 2基) 合計 5基																									
(4 除却資産の有・無) 有 ・ (無)																									
(5 年次表)																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">26年度予算</th> <th style="text-align: center;">27年度予算</th> <th style="text-align: center;">28年度予定</th> <th style="text-align: center;">29年度以降</th> <th style="text-align: center;">総 額</th> </tr> <tr> <td>事 業 費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上段:繰越(外数)</td> <td style="text-align: center;">10,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事 業 費						上段:繰越(外数)	10,500					債務負担設定					
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																				
事 業 費																									
上段:繰越(外数)	10,500																								
債務負担設定																									

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款: 12 自動車事業資本的支出 項: 01 建設改良費 目: 10 構築物費	所属: 本牧営業所 担当者名: 柿澤・森下

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予算額		0	
決算見込	-	0	-

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 本牧営業所非常用発電機の更新	
(1 事業目的・内容) 本牧営業所の非常用発電機は、老朽化しスターターの鍵も治らないままです。 これからの、大災害に備えて、停電時に自動的に切り替えれるような発電機に更新します。	安全性向上 安全性維持 増収戦略等
(2 前年度から変更・見直した点) 新規計上いたします。	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
(4 除却資産の(有)・無)	

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款: 12 自動車事業資本的支出 項: 01 建設改良費 目: 10 構築物費	所属: 港北営業所 担当者名: 小倉・稲本

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予算額		2,010	
決算見込	-	0	-

(単位:千円)

【要求内容】	計画額
1 給油スタンド計量機	
(1 事業目的・内容) 老朽化により燃料が漏れており、火災等になるとバスの運行にも支障をきたすことから、計量機を更新する。	安全性向上 安全性維持
(2 前年度から変更・見直した点)	増収戦略等
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
(4 除却資産の有・無) 2001-0011	

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款: 12 自動車事業資本的支出 項: 01 建設改良費 目: 10 構築物費	所属: 建築課 担当者名: 高橋・吉田・森

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予算額	173,143	104,119	69,024
決算見込	-	104,119	-

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 車両洗淨機の更新(4基)	
(1 事業目的・内容) 各営業所に設置している車両洗淨機の劣化にともない故障が頻繁に発生しています。そのため、順次更新します。洗車機が故障した場合、汚れたままのバス車両を運行しなくてはならず、お客様サービスの低下につながります。不測事態へ対応するための改良費用を計上します。	安全性向上 安全性維持 増収戦略等
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
(4 除却資産の <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)	
2 保土ヶ谷(営)駐輪場上屋新設工事	
(1 事業目的・内容) 立体駐車場は、現在モーター類の故障等で使用できない状況です。また、職員の駐車台数についても、立体駐車場部分を平面駐車にすれば、確保できます。今後の立体駐車場を再稼働するための改修・維持管理費と解体・舗装復旧をした場合、多額の費用を要するため、比較検討した結果、解体・舗装復旧の方が職員駐車・バス駐車の利用汎用性に有利なため、解体撤去します。あわせて、不足している職員用駐輪場上屋を設置します。	安全性向上 安全性維持 増収戦略等
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
(4 除却資産の <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)	

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：高橋・吉田・森

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	173,143	104,119	69,024
決 算 見 込	-	104,119	-

(単位:千円)

<p>3 バス停留所上屋設置工事</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>次期中期経営計画において、市営交通としての責任を果たし、利益・収益の還元とその見える化を図ることを基本的な考え方としています。「信頼と共益の市営交通」の理念に基づき、「地域貢献」の目に見える具体的な事業展開として、バス停留所上屋の新設・更新を考えております。新設で設置を行うには、歩道幅員の狭隘な場所が多く、停留所前の居住者の同意、地下埋設管による障害があり、新設は難しい場所が多い状況です。既存上屋については、耐用年数を越えたものが多く、順次更新を行っていく予定です。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th>設置内容(予定)</th> <th>設置理由</th> <th>設置数</th> </tr> <tr> <td>更新</td> <td>道路整備による建替え</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>新設</td> <td>地域の要望による新設</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>3</td> </tr> </table> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)</p> <p>(4 除却資産の <input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p>	設置内容(予定)	設置理由	設置数	更新	道路整備による建替え	2	新設	地域の要望による新設	1	計		3	<p>安全性向上</p> <p>安全性維持</p> <p>増収戦略等</p>
設置内容(予定)	設置理由	設置数											
更新	道路整備による建替え	2											
新設	地域の要望による新設	1											
計		3											
<p>4 駅前広場バス停上屋改修設計業務</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>昨年度(H25.8～H26.2)に実施した、「バス停留所上屋点検調査」の結果、路線型以外の一部ターミナル型(磯子駅前、港南台駅前、保土ヶ谷駅東口、鴨居駅、根岸駅)についても柱、梁等の腐食や屋根材の劣化が進行していることが判明しました。</p> <p>これらの要因として、ここ近年、定期的な大規模修繕、塗装替えが行われていなかったためと推測され、今後、早い段階で修繕・塗装工事を行う必要があります。よって、平成27年度については、該当する5ターミナル型上屋の改修設計を行い、工事の優先度、工事費等を見極めた上で、平成28年度以降、段階的に修繕工事を実施します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>磯子駅前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>港南台駅前</p> </div> </div> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)</p> <p>(4 除却資産の 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無)</p>	<p>安全性向上</p> <p>安全性維持</p> <p>増収戦略等</p>												

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：高橋・吉田・森

(単位：千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	173,143	104,119	69,024
決 算 見 込	-	104,119	-

(単位：千円)

5 篠原職員住宅フェンス設置工事

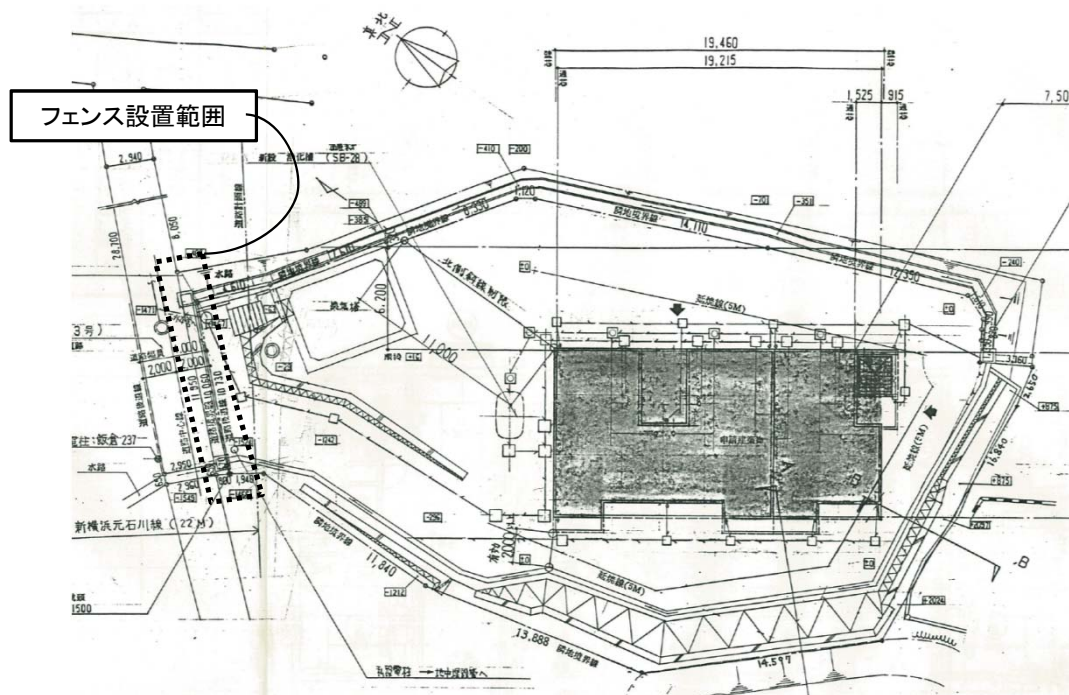
(1 事業目的・内容)

篠原職員住宅は平成27年度末まで居住できることとなっている。居住者がすべて退寮し空き家となった場合、職員住宅は夜暗く、不法侵入者が入る可能性もある。また、近隣に住む子供の遊び場になってしまい、安全面でも好ましくない。
本件は、敷地出入口にネットフェンスを立て、部外者の進入を防ぐ計画としている。

安全性向上

安全性維持

増収戦略等



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 除却資産の有・無)

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：高橋・吉田・森

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	173,143	104,119	69,024
決 算 見 込	-	104,119	-

(単位:千円)

6 保土ヶ谷営業所空調設備更新工事	
(1 事業目的・内容)	安全性向上 安全性維持 増収戦略等
<p>これまでの空調機更新は、年式の古いもの、また故障率の高いものを順次部分的に更新を行ってきたため、各所に法定耐用年数15年を超えた空調機が存在します。また設置から20年を経過した空調機は故障率が増加傾向にあります。</p> <p>さらに平成14年以前に設置した空調機の大半は、冷媒に指定フロンR22が使用されています。指定フロンは、オゾン層の保護また地球温暖化防止対策を目的に2020年末で生産全廃の予定となっており、補充用冷媒の確保も困難な状況になるため、指定フロンから代替フロンへの機器更新が不可欠となります。これらのことから営業所単位での空調機の計画的な更新工事を行います。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
(4 除却資産の有・無)	
7 港北営業所空調設備その他更新工事	
(1 事業目的・内容)	安全性向上 安全性維持 増収戦略等
<p>これまでの空調機更新は、年式の古いもの、また故障率の高いものを順次部分的に更新を行ってきたため、各所に法定耐用年数15年を超えた空調機が存在します。また設置から20年を経過した空調機は故障率が増加傾向にあります。さらに平成14年以前に設置した空調機の大半は、冷媒に指定フロンR22が使用されています。指定フロンは、オゾン層の保護また地球温暖化防止対策を目的に2020年末で生産全廃の予定となっており、補充用冷媒の確保も困難な状況になるため、指定フロンから代替フロンへの機器更新が不可欠となります。これらのことから営業所単位での空調機の計画的な更新工事に係る設計を行います。</p> <p>本空調設備の更新設計には、同様に老朽化による故障が頻発している給油スタンド、湯沸し器の更新及び車両工場環境改善(換気扇の増設)も含め設計します。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
(4 除却資産の有・無)	

平成27年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：高橋・吉田・森

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	173,143	104,119	69,024
決 算 見 込	-	104,119	-

(単位:千円)

<p>8 浅間町営業所温水ボイラーその他更新工事</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>給湯ボイラーは、55～60℃程度の湯をつくりだすガス式加熱装置で、浴室をはじめとした各必要諸室へ給湯するものであります。</p> <p>浅間町営業所の給湯ボイラーは、設置から長い期間が経過しており、着火バーナーや制御部の劣化による故障が発生し、修理を繰り返している状態であり、また缶体の腐食の進行が見られ漏水に至るおそれがあるため、機器更新を行います。また、同営業所にはリフト形機械式駐車場が21式あり、部分的な修繕を行ってきましたが、現在5式が故障でリフトアップできず、使用不可となっています。駐車所要台数を確保するため、当該駐車装置の更新及び部分修繕を合わせて行います。</p> <p>■ 給湯ボイラー更新計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>営業所名</th> <th>設置年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保土ヶ谷</td> <td>平成6年</td> <td style="text-align: center;">□</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>浅間町</td> <td>平成7年</td> <td></td> <td style="text-align: center;">■</td> <td></td> </tr> <tr> <td>港北</td> <td>平成13年</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">□</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)</p> <p>(4 除却資産の有・<u>無</u>)</p>	営業所名	設置年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	保土ヶ谷	平成6年	□			浅間町	平成7年		■		港北	平成13年			□	<p>安全性向上</p> <p><u>安全性維持</u></p> <p>増収戦略等</p>
営業所名	設置年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度																	
保土ヶ谷	平成6年	□																			
浅間町	平成7年		■																		
港北	平成13年			□																	